

日本とドイツ：未来志向の150周年記念



明治大学 ジャーマンデー

この度、ドイツ研究に関心のある明治大学関係者(教員・院生・学部生)を対象に、明治大学German Dayを企画しました。

この企画の趣旨は、ドイツの研究機関が研究内容・留学プログラムなどを明治大学関係者に紹介することで、将来にわたり明治大学研究者とドイツ研究機関との共同研究の可能性を検討していただくことや、院生・学生に対しては語学研修プログラムや留学プログラムの紹介を行うというものです。

また、ドイツ留学を経験された明治大学の教員の方にも研究テーマとドイツとの関係、留学の経験談などについてお話をしていただく機会を設けました。

なお、今回は、納谷学長からのご挨拶に引き続き、駐日ドイツ連邦共和国大使のヴォルカー・シュタンツェル博士(Dr. Volker Stanzel)にも講演をして頂きます。

日時：2011年 6月4日(土) 午後1時 から

場所：明治大学 駿河台校舎 1031教室
(リバティタワー 3F)

対象：明治大学 教職員・大学院生・学部生
(一般の方も聴講可能です)

言語：日本語

主催：明治大学

明治大学ドイツ研究会
明治大学国際連携本部

予約不要

聴講無料

1. ドイツ大使 ご講演

13:00 ~ 開会の挨拶（司会：法学部・メンクハウス教授）
納谷 廣美 明治大学学長 挨拶

13:10 ~ 講演 「日本とドイツの150年」

駐日ドイツ連邦共和国大使
フォルカー・シュタンツェル博士



2. ドイツ研究機関のご紹介

13:50 ~ 東京ゲーテ・インスティテュート（Goethe-Institut Tokyo）
14:10 ~ ドイツ学術交流会（DAAD）
14:30 ~ ドイツ研究振興協会（DFG）
14:50 ~ ドイツ科学・イノベーション フォーラム（DWIH）
15:10 ~ 質疑応答（10分ほど）

15:20 ~ 15:40 コーヒーブレイク

3. ドイツに留学した明治大学研究者による講演

15:40 ~ 理工学部・澤田 誠二 教授（建築構法）
16:00 ~ 商学部・松原 有里 准教授（租税法）
16:20 ~ 政治経済学部・永川 聡 専任講師（ドイツ文学）
16:40 ~ 質疑応答（10分ほど）
16:50 ~ 閉会の挨拶（予定）

*プログラム、及び講演者は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。